



広報

く に み

No. 548

2019

3

平成31年3月

WE ARE KUNIMI JUNIOR ROOTERS! 2018-2019

国見ジュニア応援団とは?

子どもたちが、町の歴史や伝統文化、産業、震災復興への取り組みを学び、町の魅力と元気を全国に発信することで、“ふるさとに愛着を持つジュニアリーダー”を育成します。



国見ジュニア応援団 1年間おつかれさまでした

国見町の魅力と元気を全国に発信し続けてきた「国見ジュニア応援団」。

1年間の活動を通して、さまざまな経験を重ねた団員は、頼もしい「ジュニアリーダー」へと成長を遂げました。



太田町長に町旗を返還する高橋さん

国見ジュニア応援団の解団式が2月17日、観月台文化センターで行われました。解団式では、団長の岡崎忠昭教育長が「1年間、町の応援団として立派に活動していただきました。お世話になったみなさんへの感謝の気持ちを胸に、応援団での経験を今後に生かしてください」とあいさつ。団員を代表して、藤原華凜さん(県北中1年)が「震災から元気になった国見町の本当の姿をPRするため、さまざまな活動に取り組んできました。今後は応援団

での経験を生かし、ジュニアリーダーとして町の発展に貢献していきます」と活動振り返り、高橋凜さん(国見小6年)が太田久雄町長に町旗を返還しました。太田町長は「今後もしっかり国見を知って、感じて、好きになってください」とねぎらい、団員に記念品を贈りました。解団式後は「活動のふりかえりパーティー」も開かれ、これまでの活動をスライドショーで振り返り、団員は思い出話に花を咲かせながら、自身の確かな成長を実感していました。



二十三夜講を記念して建てられた二十三夜供養塔

『国見のたからもの』No.58

にじゅうさんやこう 二十三夜講 (大字泉田)

講とは本来、仏教の信者が集い、仏の徳を賛美する法会のことでしたが、民間に浸透していく過程で、仏教だけでなく身近な信仰や経済的・社会的な意味を持つものも出てきました。二十三夜講は、お産や蚕の神様である二十三夜様を信仰する講で、「女性だけが集まり月を拝む」「男性が新しい“わらだ(養蚕用具)”を編み団子などを供える」など、地区によって形式はさまざまでした。

町内におよそ42基の二十三夜供養塔が遺されていることから、かつては多くの地区で行われていたことが分かりますが、現在はほとんど行われていません。今も継続している泉田上町内会では、「新年会」に形を変えて歴史を繋いでいます。

【問い合わせ：歴史まちづくり推進室 ☎585-2967】

～今月の表紙～



大木戸ふれあいセンターで開かれている「つるし飾り展」。今年も会場は多彩な作品で彩られ、町内外から訪れた多くの人を魅了しています。

24	22	18	16	14	13	12	11	10	8	6	3	2	目次
カレンダー	生涯学習つうしん	くらしの情報	保健だより	まちのわだい	歴まちさんぽ	笑顔のひろば、小さな天才たち	住民異動の手続きを忘れずに	つるし飾り展、あんぼ柿PR	学校応援ボランティア募集	平成30年度誕生祝い品贈呈式	国見ジュニア応援団解団式	目次	目次



経験を生かして 町をより良く

青少年健全育成推進町民大会で司会を務めたことが印象に残っています。大勢の人の前でしたが、かまわずに発表することができました。国見町をより良い町にするため、この経験を生かしていきたいです。

藤原 華凜さん(中1)

知らない町の魅力に 気付くきっかけに

平泉町や池田町のお祭りに参加して、たくさんの人と楽しく交流できました。国見町のことを学び、今まで知らなかった国見町の良さを知ることができました。



半澤 華那さん (小6)



普段できない体験 貴重な思い出に

平泉町や池田町への訪問など、普段の日常ではできない貴重な体験を通して、国見町をPRすることができて良かったです。活動を通して、緊張しがちな性格を克服できたと思います。

樋口 綾のさん (小6)

人前で話せるように 苦手を克服

平泉町を訪問し、みんなで「水かけ神輿」に参加したことが思い出です。人前で話すことが苦手でしたが、PR活動などを通して話せるようになりました。



高橋 凜さん (小6)



緊張した経験も 良い思い出に

池田町長を表敬訪問したときはとても緊張しましたが、貴重な経験になりました。活動を続けるうちに、初めて会った人とすぐに打ち解け、仲良くなることができました。

佐藤 圭将さん (小6)



Chapter 1

学習編「国見学」

- 1 モモ生産者の元を訪ね、国産産モモのおいしさの秘訣を学びました
- 2 阿津賀志山防塁や道の駅などを見学
- 3 調べたことを模造紙にまとめ、発表練習する団員



国見ジュニア応援団が最初に取り組んだことは、“国見町を知ること”。

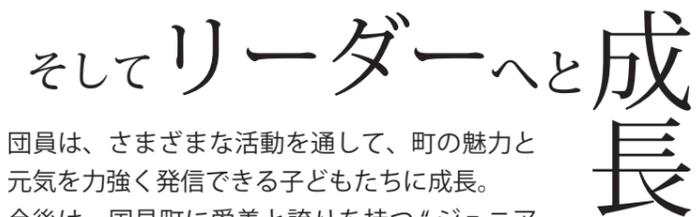
阿津賀志山防塁や中尊寺蓮、道の駅を見学したほか、生産者から町特産のモモについて話を伺いました。町の歴史や文化、産業について学びを深めた団員は、今まで気づかなかった町の魅力を再発見しました。



Chapter 3

岐阜県池田町との交流

- 7 池田町長を表敬訪問する団員
- 8 『みの池田ふるさと祭』で池田町の子どもたちとともに国見特産の果物をPR
- 9 祭り会場ステージで国見町をPR



団員は、さまざまな活動を通して、町の魅力と元気を力強く発信できる子どもたちに成長。今後は、国見町に愛着と誇りを持つ“ジュニアリーダー”として、町を応援していきます。



国見ジュニア 応援団の歩み

2018 - 2019

Chapter 2

岩手県平泉町との交流

- 4 平泉町の『水かけ神輿』に参加し、地元メディアの取材を受ける団員
- 5 両町の子どもたちが兵士に扮して『義経公行列』に参加
- 6 モモ狩り体験で交流を深めました



国見町を 発信する

国見ジュニア応援団は、体験活動として国見町と交流のある岩手県平泉町と岐阜県池田町を訪問。団員は、地元の子どもたちとふれあいながら、「国見学」を通して学んだ町の魅力と、震災復興に向けて歩みを進める町の“今”を、持ち前の元気とともに発信しました。



Chapter 4

青少年健全育成推進町民大会 ～1年間の活動発表～

- 10 大会での発表に向けて協力しながら準備を進める団員
- 11 リハーサルも真剣です
- 12 本番では堂々とした発表を披露



「おいしい」がうれしい

平泉町や池田町で国見町の果物をPRした際に、地元のみなさんが「おいしい」と言ってくれたことがうれしかったです。話すのが苦手でしたが、活動を通して少しずつ話せるようになり、友だちもたくさんできました。



村木 知温さん(小6)



自分に自信が 持てるようになった

最初の頃は緊張していましたが、次第に慣れて、池田町での活動ではたくさんの友だちと交流できて楽しかったです。発表活動などを通して、自分に自信が持てるようになりました。

赤井畑有美さん(小6)

町の歴史に触れて 魅力を再認識

平泉町や池田町での交流活動を通して、友だちがたくさんできて楽しかったです。国見町や平泉町、池田町の歴史を学んだことで、改めて国見町の魅力を知ることができました。



安藤 優さん (小6)



農家さんの苦労や 思いを知った

事前学習で農家さんの苦労や思いを聞き、国見の果物のおいしさの理由を知ることができました。応援団でさまざまなことを経験して、自信を持って人前に立つことができるようになりました。

高橋 楓花さん(小6)

国見町が“誇らしく”

平泉町や池田町の歴史に触れて、「もっと知りたい」と学ぶ意欲が生まれました。地元の方とも交流できて良かったです。国見町の魅力を知り、国見町が誇らしく思えるようになりました。語彙力もアップしたと思います！



武田 莉紗さん(中1)

KUNIMI TOY BURGER

誕生くにみ トイバーガー



モチーフは
国見バーガー！

長く親しまれるおもちゃを贈りたい—

製作者のみなさんのそんな思いをカタチにした、国見町オリジナルのおもちゃです。町内外で大評判の町の名物グルメ「国見バーガー」をモチーフに、町産杉材を使って一つずつ手作りました。



サバの味噌煮をはさんだ「国見バーガー（クラシック）」とチキンカツをはさんだ「国見バーガー2」がモチーフ。



「名前を覚えながら遊んでほしい」という思いを込め、4種類の具材にはひらがなで名前が書いてあります。

長く親しまれるおもちゃへ
積木やおままごこと、字が読めるようになったら具材の名前当てクイズなど、遊び方はさまざま。子どもの成長に合わせ、家族で一緒に楽しめるおもちゃです。

製作者のみなさんが徹底したのは「安全であること」。板材から切り出したパーツを、一つずつ丁寧にヤスリがけを重ね、滑らかな手触りに仕上げました。また、口にくわえても大丈夫なように、着色には安全な自然塗料を使用しています。

「手作り」の誕生祝い品
町は、木工技術を学びながら誕生祝い品を作る「木育セミナー」を昨年8月に開講。町内から9人が受講し、デザインから製作まで受講者が自ら行いました。全10回のセミナー終了後も自主活動を重ね、全員分のおもちゃを完成させました。安全に遊んでもらうために

誕生祝い品の『くにみトイバーガー』で
ふれあう酒井さん親子

「パパママ、
ボクってあつたかいね」



木のぬくもりに 思いを込めて

赤ちゃんに町産杉材の
おもちゃを贈呈



製作者とアドバイザー
のみなさん

製作者の声 おもちゃに込めた思いを感じてほしい

成長とともに長く遊んでもらえるように、試行錯誤を繰り返しながらデザインしました。パーツは、赤ちゃんがケガをしないように何度もヤスリで磨き、優しい手触りに仕上げました。みんなが安心して遊ぶことができるおもちゃです。

木の質感やぬくもり、木目の美しさなど、“自然”を感じながら、長く大事に遊んでもらえたらうれしいです。

菊池 弘子さん(左) 古内 宣雄さん(右)



誕生祝い品を受ける阿部さん親子

誕生祝い品贈呈式が2月23日、観月台文化センターで行われ、昨年町内で生まれた33人の赤ちゃんに、町産杉材で作った町オリジナルおもちゃ『くにみトイバーガー』が贈られました。
贈呈式では、太田久雄町長が「木のぬくもりを感じながら、ぜひお子さんと一緒に遊んでください」とあいさつ。製作者を代表して、高野千代子さんが「長く親しまれるおもちゃになってほしいという思いを込めて作りました。たくさん遊んで、すくすく成長してください」とあいさつし、太田町長から代表の阿部雄太さん・心晴ちゃん親子におもちゃが手渡されました。

町では、“木育”の取り組みの一環として、町内で生まれた赤ちゃんに町産杉材を使った町オリジナルおもちゃを贈呈しています。赤ちゃんが初めて出会うおもちゃとして木のおもちゃを贈り、木のぬくもりに触れてもらうことで、感性豊かな子どもたちを育てていきます。

町は、平成28年3月に『ウッドスタート』を宣言し、子どもをはじめとするすべての人が、木にふれあい、木に学び、木とともに生きる“木育”を推進しています。

暮らしに木のぬくもりを
『ウッドスタート宣言』



“初代”誕生祝い品の積木のおもちゃ

Interview ボランティアの声

学校応援ボランティアとして活躍されているみなさんに、活動をはじめたきっかけや思い、やりがいなどを聞きました。



小学生にノコギリの使い方を教える花井さん

孫を見守るような気持ちで

私には孫がいますが、遠くに住んでいるのでなかなか会えません。そこで、身近な子どもたちを孫と同じような気持ちで見守ってあげたいという思いからボランティア活動を始めました。活動を通して子どもたちと接することで、逆に私が元気をもらっています。



花井 忠さん



鈴木 恵子さん

仲間と活動 自分たちの楽しみにも

何でも買える時代ですが、なるべく子どもたちには手作りで昔ながらの味を知ってほしいと思い、子どもたちに郷土料理を伝える活動に参加しています。活動できるのも協力してくれる仲間たちの後押しがあるからこそ。半分はボランティアとして、残り半分は自分たちの楽しみでもあります。



小学生に郷土料理を紹介するボランティアのみなさん



▲幼稚園児にことばの演奏を教える幸子さん

▼小学生に字の書き方を指導する良一さん



目を輝かせる子どもたちの姿がやりがいに

自分が好きなものを、子どもたちが興味を持って吸収してくれることがうれしいです。その姿は自分を映した鏡のようで、「自分がやっていることは間違っていないんだな」とも思えます。子どもたちが目を輝かせる姿を見れば、必ずしも勉強に関することでもなく、自分が子どもたちの役に立てるということを実感できると思います。



高橋 良一さん
幸子さん



『さつまいもパーティー』で感謝を伝える子どもたち

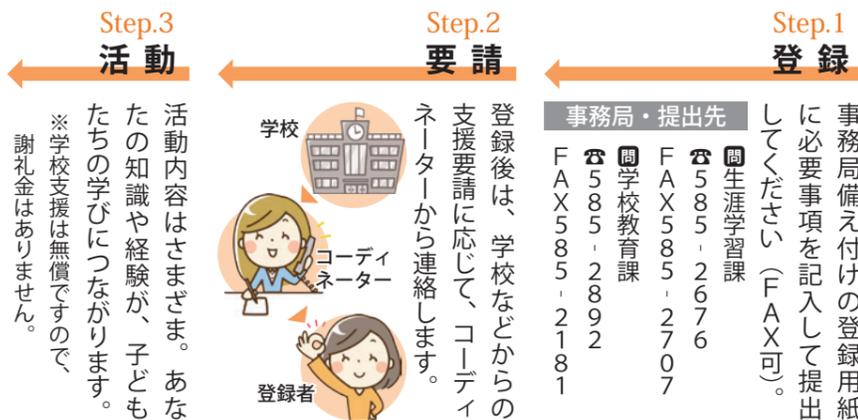
『さつまいもパーティー』(昨年11月29日)
国見小学校2年生は、生活科の授業でさつまいもの栽培に挑戦。収穫したさつまいもで「茶巾絞り」を作り、これまでさまざまな授業に協力いただいたボランティアのみなさんを招いてパーティーを開催。感謝の気持ちを伝えました。

「できることを、できるときに、できるところから。」
学校応援ボランティアは、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育てることを目的とした「地域の学校応援団」です。現在、町内をはじめとする幅広い世代・職業の方約150人が登録し、保育所や幼稚園、小中学校でさまざまな活動をしています。子どもたちの笑顔のため、そして自分自身の生きがいのために。あなたの知識や経験、時間を生かし、「できることを、できるときに、できるところから」、ボランティアにチャレンジしてみませんか？

学びの場に、地域の力を。学校応援ボランティア募集

“ボランティア”と聞くと「特別なこと」と思うかもしれませんが、実際は、自分も子どもたちと一緒に楽しむことができる身近な活動です。学校応援ボランティアの活動には、特別な知識がなくてもできることがたくさんあります。募集は随時受け付けていますので、気軽にご相談ください！

ボランティアの登録から活動までの流れ



総合学習・体験活動の支援



読み聞かせ



登下校・校外活動の見守り



活動内容

●こんな活動をしています●

学校支援
コーディネーター
佐藤真理子さん
地域コーディネーター
中野由起子さん



住民異動の手続きを忘れずに

春は異動の季節です

春は、就職や転勤、進入学のシーズンです。引っ越しなどで住所を変更する場合は、町への届出が必要です。忘れずに手続きをしてください。
この時期は、住民生活課の窓口が混み合いますので、必要な届出は時間に余裕を持ってお早めをお願いします。

☎住民生活課戸籍係 ☎ 585-2115

届出内容	届出に必要なもの	届出期限	備考	
転入届 町内へ引っ越したとき	※届出人の本人を確認する書類 印鑑	引っ越した日から14日以内	本人確認のための書類 (1) 1点で確認できるもの(写真付き) 運転免許証・住民基本台帳カード・旅券(パスポート)・個人番号カードなど	
転出届 町外へ引っ越すとき				転出する前日まで
転居届 町内で住所を変更したとき		国民健康保険証、後期高齢者医療保険証、介護保険証(加入者のみ) ・印鑑登録証 ・通知カード、個人番号カード、住民基本台帳カード	転居した日から14日以内	(2) 2点で確認できるもの 健康保険証・年金手帳または年金証書・住民基本台帳カード(写真なし)など ※外国人の方は在留カード
世帯主変更届 世帯主が変わったとき				

※届出は必ず本人か世帯主が行ってください。
本人か世帯主が届出に来ることができない場合は、委任状と代理人の印鑑が必要です。

他の手続きも忘れずに!

住所が変わると住所変更の届出以外にも、上下水道、医療保険、納税などの手続きも必要になります。詳しくは担当課へお問い合わせください。

各種手続きの問い合わせ先

- 戸籍、住民票、印鑑登録、住民異動届**
住民生活課戸籍係 ☎ 585-2115
- ごみ収集**
住民生活課住民防災係 ☎ 585-2116
- 国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療**
保健福祉課国保係 ☎ 585-2785
- 障がい者福祉、生活保護、児童手当**
保健福祉課社会福祉係 ☎ 585-2793
- 高齢者福祉、介護保険**
保健福祉課長寿介護係 ☎ 585-2125

- 予防接種、母子手帳、健康診断**
保健福祉課保健係 ☎ 585-2783
- 納税に関すること**
税務課収納係 ☎ 585-2780
- 上水道に関すること**
上下水道課水道係 ☎ 585-2997
- 下水道に関すること**
上下水道課下水道係 ☎ 585-2984
- 小中学校に関すること**
学校教育課学校教育係 ☎ 585-2892
- 幼稚園・保育所に関すること**
幼児教育課幼児教育係 ☎ 585-2119

色鮮やかな作品で魅了 「つるし飾り展」



桃の節句に向けて、く「つるし飾り展」が大木戸ふれあいセンターで始まり、町内外から訪れた多くの人を魅了しています。会場には、色とりどりのつるし雛のほか、パッチワークや和紙人形、ミニチュアハウスなど、多彩な作品が展示されています。「つるし飾り展」は3月19日(木)まで開かれています。ぜひ、来場ください。多くにみひなの会(安田節子会長) ☎ 090-1374-5328



1 会場を彩るつるし飾りと来場を呼びかけるくみひなの会のみなさん
2 精巧なミニチュアハウスや和紙人形の作品も来場者を魅了しています



福島県広報コンクール 「広報くみにみ」が佳作を受賞

第64回福島県市町村広報コンクールにおいて、広報紙・町村の部で「広報くみにみ7月号」が佳作(3位)に選ばれました。7月号では、「地域の居場所づくり」に取り組む「くみにみさえ愛」について特集し、各地区の

活動の様子を紹介しています。今回の受賞は、日頃より取材にご協力いただいているみなさんのおかげです。今後も、みなさんに親しまれる広報紙づくりに目指していきますので、引き続きご協力をお願いします。



佳作を受賞した広報くみにみ7月号



あんぼ柿をPRする太田町長(右から2人目)ら

あんぼ柿のおいしさをPR 町長ら安倍首相を表敬訪問

太田町久雄町長は1月31日、内堀雅雄県知事、菅野孝志JAふくしま未来代表理事組合長らとともに首相官邸を訪れ、安倍晋三首相に伊達地方特産のあんぼ柿を贈呈しました。贈呈は、東日本大震災からの復興と原発事故に伴う風評被害の払拭に向け、あんぼ柿のおいしさや安全性をPRするもの。内堀知事が安倍首相にあんぼ柿を手渡すと、試食した安倍首相は「とろける甘さ。ベータカロチンが豊富で健康にいい」と笑顔で話しました。今なお根強く残る風評被害。町では、あんぼ柿をはじめ町農産物の完全復活に向け、今後もPR活動を展開していきます。



町では、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」の取り組みを進めています。町や地域が行うこの取り組みについて、毎月お伝えしていきます。

【歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】

歴史まちづくり Vol.21

～千年の歴史を未来へ～

貝田地区の歴史と食文化を知る

桜の聖母短大生が貝田地区でフィールドワーク

1月26日、桜の聖母短期大学食物栄養専攻の1年生34人が貝田地区を訪れ、地区の歴史や食文化を学ぶフィールドワークを行いました。

養蚕住宅の見学では、「佐野屋」の佐藤秀昭さん・奈美子さん夫妻に協力いただき、住宅の特徴や養蚕業からあんぼ柿製造への産業の変遷についてお話をいただきました。



▲実際に養蚕住宅の内部を見学しながらお話をいただきました

また、松田家住宅石蔵、貝田姥神沢旧鉄道レンガ橋、最禪寺、旧鉄道線路跡など貝田宿の町並みを見学し、宿場町のつくりや町の産業、鉄道火災がもたらした貝田地区住民の結束の強さについて学びました。



▲最禪寺の見学



▲旧鉄道線路跡

かまどを使った炊飯実習では、「かまどでご飯を炊くのは初めて」、「水の分量は手を使って量るんだね」などの声が聞かれ、学生は昔ながらの炊飯方法に関心を寄せていました。



▲「国見石」のかまどでご飯を炊きます！

また、大根掘りにも挑戦した学生は、採れたて大根をその場で試食し、その甘さに驚いていました。ご飯が炊きあがると、婦人会のみなさん手作りの家庭料理を囲んで食事会が行われ、「すいとん汁」や「芋がら」、「凍み大根」など、地域や家庭に受け継がれてきた料理の由来や先人たちの知恵を学びました。



▲大きい大根が採れました



▲国見の食文化を体感！

参加した学生からは、貝田地区の歴史とともに、魅力的な食文化を伝えていきたいといった感想が多く寄せられました。学びと交流を深めた学生と地区の双方にとって、新たな活力を生む機会となりました。

歴史まちづくりインフォメーション

あつかし歴史館のポイントカードができました！



デザインは
選べる
3種類！

あつかし歴史館がオープンして早2年が経ち、延べ8,352人（平成30年12月末現在）の方にご来館いただきました。開館3年目に突入するにあたり、より多くの方に何度でもお越しいただき、「国見の歴史を感じてほしい」という思いから、ポイントカードを作りました！

ポイントは、通常時の来館で1ポイント、イベントなどの際には3ポイントを進呈します。10ポイント集めると、素敵なプレゼントと交換できます。これまで、お越しいただいたことがある方もまだの方も、ぜひあつかし歴史館へご来館ください！

“福は内、鬼は外！” 保育所・幼稚園で豆まき

藤田保育所とくにみ幼稚園では2月1日、節分に向けて豆まきを行いました。子どもたちは、手作りの鬼のお面や帽子をかぶり、「福は内、鬼は外！」と元氣よく豆をまきながら、「いじわる鬼」や「泣き虫鬼」など心の中の悪い鬼を追い払いました。



藤田保育所



くにみ幼稚園

笑顔のひろば

～節分・桃の節句～



お雛さまに華麗に変身 くにみももたん広場で“雛祭り”

くにみももたん広場では、桃の節句に向け、スタッフのみなさんが手作りしたお雛さまの衣装とセットを用意。お内裏さまとお雛さまに扮した子どもたちは、雛祭り気分を満喫しました。

『真理追究』…3年生、『雪中梅花』…2年生、『日進月歩』…1年生

県北中学校

小さな天才たち

真理追究 安藤千紗

雪中梅花 古山あかり

雪中梅花 清水万優子

雪中梅花 佐藤菜子

日進月歩 志村楓斗

日進月歩 徳江愛陽



アイシングクッキー作りを楽しむ参加者

親子でアイシングクッキー作りに挑戦！ 道の駅でスイーツ教室

道の駅国見あつかしの郷では2月9日、スイーツ教室を開き、7組の親子ら18人がアイシングクッキー作りに挑戦しました。教室では、道の駅のパティシエを講師に迎え、親子らが「アイシング」といわれるクリームを使って、クッキーにキャラクターやメッセージなどを描いてデコレーションしました。可愛いクッキーが完成すると、参加者からは笑顔があふれました。



実演しながらスクワットのコツを伝授する滝口さん

健康づくりは“まずできることから” 国見町文化団体連絡協議会『文化講演会』

国見町文化団体連絡協議会主催の文化講演会が2月16日、観月台文化センターで開かれ、約200人が参加しました。健康運動指導士の滝口義光さんが「すぐできる健康づくり」と題して講演し、手軽にできる運動法として正しいスクワットの方法などを紹介。滝口さんは「スクワットはアスリートも必ず行う運動法。ぜひ実践して」と参加者に呼びかけました。



お友だちとたくさん遊んだね

1年間楽しく活動できました イキイキ子育てクラブ閉所式

イキイキ子育てクラブの閉所式が2月20日、藤田保育所内の地域子育て支援センターで行われました。閉所式では、鎌水伸江センター長から子どもたち一人一人に「たのしかったで賞」が手渡されました。また、1年間一緒に活動してきたボランティアのみなさんに、子どもたちから感謝の気持ちを込めてプレゼントが贈られました。



高橋理事長(前列左)に目録を手渡す岩崎会長(前列右)

“おいしい配食サービスに活用して” 国見ライオンズクラブが調理機器を寄贈

国見ライオンズクラブ(岩崎賢治会長)は、歳末たすけあい運動の一環で、NPO法人まごころサービス国見センターに配食サービスで使用する調理機器「フライヤー」を贈りました。贈呈式は2月20日に行われ、岩崎会長が同センターの高橋修一理事長に目録を手渡しました。高橋理事長は「有効活用して安全でおいしい食事を届けていきます」と感謝を述べました。



太田町長に受賞を報告する武田さん(中央)

国民健康保険事業の発展向上に尽力 武田欣也さんが功労表彰を受賞

福島県国民健康保険団体連合会会長表彰を受賞した武田欣也さんは2月22日、太田久雄町長に受賞報告しました。武田さんは、平成11年から約19年の長きにわたり、町国民健康保険運営協議会委員として尽力されているほか、地域診療所の医師として国保被保険者の健康増進に努められていることから、同表彰を受賞されました。



貴船神社(泉田)で放水訓練を行う消防団員

町のたからものを守る 『文化財防火デー』消防団が放水訓練

1月26日の『文化財防火デー』に合わせ、国見町消防団は1月27日、町内5か所で消防訓練を行いました。訓練では、文化財に指定される建物などで火災が発生した場合を想定し、放水訓練が行われました。団員は、日ごろの訓練の成果を発揮して機敏な動きを披露し、火災発生時の備えを確認するとともに、防火防災への誓いを新たにしました。



太田町長に認定を報告する渋谷さん(右)

次代の農業を担う若い力に期待 渋谷雅人さんが青年農業士に認定

福島県青年農業士に認定された渋谷雅人さんは2月1日、国見町役場を訪れ、太田久雄町長に認定を報告しました。モモやあんぼ柿を中心に家族で農業を営む渋谷さんは、「地域農業の発展に貢献したいです」と抱負を述べ、太田町長が「担い手を育て、国見の農業を盛り上げてください」と期待を寄せました。町内の県青年農業士は2人となります。



大塚副社長(左)に説明する太田町長(右)

震災からの復興支援に感謝 太田町長が日本赤十字本社を表敬訪問

太田久雄町長は2月4日、東京都の日本赤十字社本社を訪れ、大塚義治副社長と懇談し、国見町の復興状況を説明しました。太田町長は、日本赤十字社の支援を受けて平成25年にオープンした「くにみもたん広場」について、昨年4月に入場者15万人を達成するなど、地域の子育て支援施設として重要な役割を担っていることを説明し、支援への感謝を述べました。



“1億円”って重いね

税金の大切さを学ぶ 国見小学校で租税教室

租税教室が2月6日、国見小学校で行われ、6年生児童が税金について理解を深めました。教室では、町税務課職員が講師を務め、税金の使いみちや大切さをアニメやパンフレットなどを使って分かりやすく説明しました。また、1億円分の紙幣の見本を紹介し、10kgの1億円を手にした児童は「想像よりも重い!」とお金の重さを実感していました。



浮津さんと製作した役場庁舎の模型

国見町役場庁舎を再現！ 宮城県の高校生が庁舎模型を製作

宮城県立石巻工業高等学校建築科3年生の浮津千春さんが、高校3年間の学びの集大成として、卒業制作で国見町役場庁舎の模型を製作しました。元々模型作りが好きという浮津さんは、ガラスと木材が組み込まれている庁舎の外観に惹かれ、卒業制作の題材に選定。約半年かけて製作した模型は、細部まで精巧に再現されています。

保健 だより



保健福祉課 保健係 ☎ 585-2783
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

食生活改善推進員を募集しています！

食生活改善推進員は、食や栄養について一緒に学習し、地域のみなさんに伝えるなど、「私たちの健康は私達の手で」をスローガンに、食生活を通して健康づくりをすすめる活動をしているボランティアです。

現在 14 名が活躍中です。食生活や健康づくりに興味のある方を随時募集しています。詳しい内容や申込みは、保健福祉課保健係まで問い合わせください。



子ども料理教室の様子

- 食生活改善推進員の主な活動
- くにみ幼稚園での食育指導
 - 1歳6か月児健診時でのおやつ作り
 - 生活習慣病予防料理教室の開催 など

入園・入学に備えて、必要な予防接種を済ませましょう！

3月1日から7日は「子ども予防接種週間」です。4月に入園、入学されるお子さんの保護者の方は、接種していない予防接種がないか母子健康手帳で確認してみましょう。特に、現在、幼稚園年長児に相当する年齢で、麻しん風しん混合予防接種をまだ接種していない方は、3月31日までが接種期間ですので、早めに受けるようにしましょう。



カンタン レシピ

春菊の変わりごまあえ

榎明治を講師に迎え、健康推進員・食生活改善推進員研修会を1月24日に開催しました。牛乳・乳製品をたっぷり使用した3品を実習し、その中から「春菊の変わりごまあえ」を紹介します。



材料 6人分

春菊	300g	A	
えのきだけ	150g	白すりごま	大さじ3
しょうゆ	小さじ1 と1/2	砂糖	大さじ1 と1/2
プレーンヨーグルト	150g	しょうゆ	大さじ3

作り方

- 春菊とえのきは2～3cmの長さに切る。さっと茹でて水気を切り、しょうゆをからめる。
- ヨーグルトはキッチンペーパーに包み、15分程度おいて軽く水気を切り、Aを加えて混ぜ合わせる。
- ①の水気を絞り、②に加えて和える。



アレンジもおすすめ

春菊の代わりに、ほうれん草や小松菜で作ってもおいしいですよ！

*** ニコニコ相談会 ***

対象者	実施日	実施時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	5月22日(日)	午前10時から 午前11時30分	子育て支援センター (藤田保育所内)

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談などについて保健師、栄養士がお待ちしています。
《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物（水筒にいれて）を忘れずに！

《申込み方法》 前日まで保健福祉課または藤田保育所（☎ 585-2374）に電話で申込みください。

*** 乳児健診 ***

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児（平成31年1月生まれ） ・9か月児（平成30年7月生まれ）	5月16日(日)	午後1時15分から 午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 医師の指導、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて
9か月児は、歯科衛生士による歯に関するお話も予定しています。

《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

*** 3歳6か月児健診 ***

該当児	実施日	受付時間	会場
平成27年9月1日から 平成27年11月30日生まれの幼児	5月14日(日)	午後1時30分から 午後1時45分	森江野町民センター

【健診内容】 内科と歯科の医師の診察、生活保健指導、視力・聴力検査などを実施します。
心理判定員による相談・指導…子育てに関する不安や悩みなど、お気軽に相談ください。
健診該当者には後日健診票を郵送します。

《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

食育シリーズ



町では、食生活改善推進員のみなさんと栄養士が協力して、くにみ幼稚園の子どもたちを対象に食育教室を開催しています。2月は4回開催しました。

お箸を上手に使って慎重に…

年長組
テーマ
「食事のマナーについて」

お箸を上手に使って慎重に…

年中組
テーマ
「豆つかみゲーム」

食事のマナー、分かるかな？



お知らせ

国民年金保険料 学生納付特例制度

20歳以上の方は、学生であつても国民年金に加入することが義務付けられています。しかし、学生の方は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。学生納付特例の承認を受けた過去の期間の保険料は、10年前までさかのぼって納めることができるため、社会人になってから追

納（後払い）すると、将来受け取る年金額に反映することができません。

【申請は毎年必要です】

平成31年度分の学生納付特例の申請は4月から受付開始となりますので、希望する方は、年金手帳、学生証の写しまたは在学証明書、印鑑をお持ちになり、保健福祉課で申請してください。

なお、平成30年度において学生納付特例制度により保険料納付を猶予されている方で、平成31年度も引き続き在学予定の方へ、日本年金機構よりハガキ形式の学生納付特例申請書が3月末に送付されますので、必要事項を記入し返送してください。

また、平成31年度は学生納付特例を利用せず、保険料の納付を希望する場合は納付書を送付しますので、お近くの年金事務所に連絡ください。

- 保健福祉課国保係
☎585・2785
- 東北福島年金事務所
☎535・0141

4月から産前産後期間の国民年金保険料が免除されます

▼免除期間 出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月間の「産前産後期間」の国民年金保険料が免除されます。

なお、多胎妊娠の場合には、出産予定日または出産日の属する月の3か月前から6か月間の国民年金保険料が免除されます。

※出産とは、妊娠85日（4か月）以上の出産をいいます（死産、流産、早産された方を含みます）。

▼対象者 「国民年金第1号被保険者」で出産日が平成31年2月1日以降の方

▼届出時期 出産予定日の6か月前から届出できます。ただし、届出ができるのは平成31年4月からです。

- ▼届出先 保健福祉課国保係
- ▼施行日 平成31年4月1日
- 保健福祉課国保係
☎585・2785
- 東北福島年金事務所
☎535・0141

公立藤田総合病院 第64回元気セミナー

公立藤田総合病院では、地域のみなさんに向けて定期的に「元気セミナー」を開催しています。申込み不要・無料のセミナーですので、気軽にお越しください。

▼日時 3月28日(困)午後4時

▼会場 公立藤田総合病院 総合受付前ホール・シャングリラ

▼演題 頭と身体のエクササイズ／認知症、骨粗鬆症、転倒まとめて予防しよう！

▼講師 公立藤田総合病院 リハビリテーション室長 作業療法士 野地マリコ氏

●公立藤田総合病院健康管理センター
☎585・2121

自動車の登録(移転・変更・抹消)はお済みですか

自動車税は、毎年4月1日午前0時現在で、車検証に記載されている「所有者

または「使用者」に課税されます。

「所有していない自動車」の納税通知書が届いた、「納税通知書が届かない」などのトラブルを避けるため、自動車を譲渡、廃車または転居したときは、3月31日までに最寄りの運輸支局などで手続きを済ませましょう。

●登録手続きについて
東北運輸局福島運輸支局
☎050・5540・2015（登録部門）

【自動車税に関するお問い合わせ】
福島県東北地方振興局県税課第二課自動車税チーム
☎521・2702

伊達福祉相談コーナーが移転します

福島県伊達福祉相談コーナーが、4月1日より、次のとおり移転することになりました。

▼移転先 〒960・0403 伊達市前川原25番地 伊達市役所伊達総合支所 2階

西根堰土地改良区 農地異動届

▼電話番号 4月1日(困)から4月5日(金)までは、福島県東北保健福祉事務所
☎534・4118

※4月8日(困)以降
伊達福祉相談コーナー
☎584・3010

▼相談内容 ひとり親家庭からの子育てや仕事に関する相談、子どもの進学などに関する資金の貸付けなど

●福島県東北保健福祉事務所 保健福祉課児童家庭支援チーム
☎534・4118

伊達西根堰土地改良区費の水利費賦課は、毎年4月1日現在の農地面積を基準に算定されます。平成31年度の水利費賦課の基準となる農地面積などに変更がある場合は、届出をしてください。

- ▼届出が必要な場合
- ・農地の売買などにより所有者が変わったとき
- ・地区除外をするとき
- ・経営移譲や死亡などで名

イキイキ子育てクラブ 会員募集

地域子育て支援センター（藤田保育所内）では、平成31年度もイキイキ子育てクラブを行います。興味がある方は、ぜひ参加ください。

期間

平成31年5月から次年2月まで

場所

藤田保育所

主な活動内容

季節遊び（夏まつり、野菜スタンプ、小麦粉粘土、運動会、クリスマス会）、人形劇鑑賞、親子ふれあい体操、誕生会、保健師・栄養士のおはなし など



みんな待ってるよ～!

対象

就学前のお子さんとその保護者や家族

申込期限

4月26日(金)まで

※申込み、問い合わせについては土日、祝日を除く午前9時から午後2時までの間に直接、藤田保育所まで連絡ください。

●藤田保育所 ☎585-2374

農業委員会からの お知らせ

3月の農業委員会定例総会は次のとおりです。傍聴においでください。

◆日時 3月15日(金)

午後1時30分から

◆場所 国見町役場

2階 大会議室

◆問い合わせ 農業委員会事務局

☎585-2890

義変更をしたとき

- ・農地の賃借があつたとき（水利費の支払義務者を確認してください）

▼届出期限 3月22日(金)まで

▼届出・問い合わせ 伊達西根堰土地改良区
☎582・231

藤田駅オープニングセレモニーを開催します

開催します。

当日は、錦町太鼓保存会によるアトラクション、一日駅長の任命式、お餅のふるまいなどを行います。ぜひ、お越しください。

▼日時 3月10日(困)午前10時から

▼場所 JR藤田駅前

●企画情報課総合政策室
☎585・2217



戸籍の窓口

1月21日～2月20日受付分
【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

● 誕生おめでとう ●

鈴木 知花ちゃん (大坂)
雅也さん 智衣さん

高橋 奏多ちゃん (大町北)
尚哉さん 海帆さん

渡邊 彩晴ちゃん (滝山)
歩さん 紗弓さん

● おくやみ申し上げます ●

仲野 周一さん 95 (国見の里)

水越 義昭さん 83 (大坂)

赤井畑フテさん 99 (駅前)

中村 一郎さん 95 (山崎小館)

吉田 唯七さん 90 (第4)

高橋 正明さん 93 (第11)

小紫 勝佳さん 54 (山崎宮館)

野村 安夫さん 73 (板橋)

吾妻 まささん 92 (第3)

佐藤 啓次さん 77 (貝田)

高橋やゑ子さん 72 (山崎北)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

4月の相談会

「心配ごと相談」 「障がい者相談」

開催日	4月11日(木)、25日(木)	4月16日(木)
時間	午前9時から正午	午前10時から午後4時
場所	観月台文化センター 第2和室	観月台文化センター 第2和室
相談員	民生児童委員	NPO法人「ひびきの会」

※秘密は厳守します。費用はかかりません。予約制ではありません。気軽に来場ください。

保健福祉課社会福祉係 ☎ 585-2793

戸籍の窓口からのお知らせ

平日木曜日は住民生活課戸籍係窓口業務を午後7時まで延長しています

≪窓口延長の日≫ 3月14日、28日
4月4日、11日、18日、25日

≪交付できる証明書等≫ 住民票・戸籍証明書、印鑑登録証明書の交付、印鑑登録、戸籍の届出

※取扱いできない手続き…転入・転出・転居等の住所異動の届出、税証明書等の交付はできません。

※詳しくは、戸籍係まで問い合わせください。

住民生活課戸籍係 ☎ 585-2115

人口と世帯

平成31年1月31日現在

※ 広報くにもみでは住民基本台帳人口を掲載しています。

人口	9,159人 (±0)
男	4,414人 (△2)
女	4,745人 (+2)
世帯	3,418世帯 (△3)

広報くにもみに掲載された写真を希望する方は、総務課

☎ 585-2111 (代表) まで連絡ください。

広報くにもみ&町ホームページに 広告を掲載してみませんか?

町では、広報くにもみや町ホームページに掲載する有料広告を募集しています。詳しくは問い合わせください。

申込期限(5月号掲載分): 4月10日(木)まで

広報くにもみ	
1枠 (縦45 ^ミ ×横174 ^ミ)	12,000円/1回
半枠 (縦45 ^ミ ×横84 ^ミ)	6,000円/1回
ホームページ	
1枠 (トップページ下段)	6,000円/月

総務課文書広報係 ☎ 585-2113

ヨコ 174^ミ

タテ 45^ミ

ミスピーチ募集 締切 4月24日(木)必着

福島県の果物の魅力を全国にPRする「2019 ミスピーチキャンペーンクルー」を募集します。

■応募資格/①から③のすべてを満たす人

- ① 18歳以上で心身ともに健康な人(高校生は除く)
- ② 県内に居住、または在勤・在学しており福島市役所などに通勤可能な人
- ③ 年間20日以上活動ができる人(※特に7月から8月は他の要件よりも優先して活動に専念できる人)

■募集人員/10人以内 ■選考会/5月11日(日)

■応募方法/応募用紙を次の応募先に持参または郵送・FAX(533-2725)で提出。福島県くだもの消費拡大委員会ホームページからの応募も可能です。

■応募先/〒960-8601 福島市五老内町3-1 福島市役所農業振興室内「キャンペーンクルー」係

福島県くだもの消費拡大委員会事務局 ☎ 529-7663

国見町議会議員一般選挙

投開票日は6月2日(日)です

平成31年6月18日で任期満了を迎える国見町議会議員一般選挙を次の日程で行います。詳しくは、広報くにもみ4月号でお知らせします。



投開票日 6月2日(日)
告示日 5月28日(木)

町の未来につながる一票をお願いします!

選挙管理委員会事務局 ☎ 585-2111

「広報くにもみ」をもっと身近に

スマートフォンやタブレット端末などで、いつでもどこでも簡単に「広報くにもみ」を読むことができるよう、「マチイロ」「マイ広報紙」を導入しています。ぜひ、ご利用ください。



ダウンロードはこちら /



市区町村の広報紙をネットやスマホで / ホームページにアクセス /



相続登記 Q&A 第5回 「遺言分割協議ができない?」

Q 父が亡くなりました。相続人は私、妹、弟の3人です。遺産分割協議を行いたいのですが、一番下の弟は3年前から音信不通です。父の遺産をすべて私が相続したいのですが、行方不明の弟を除いた2人で遺産分割協議ができますか?

A 遺産分割協議は、相続人全員が参加する必要があります。行方不明者がいる場合は、家庭裁判所に不在者財産管理人の選任を申し立て、不在者財産管理人が行方不明者の代わりに遺産分割協議に参加し、遺産を分割します。また、認知症などで同意の意思表示が出来ない方がいる場合には、家庭裁判所に成年後見人の選任を申し立て、成年後見人を含めた相続人全員で遺産分割協議を行う必要があります。

今回は、第6回「相続しないってできるの?」をテーマに案内します。

不明な点は問い合わせください。
福島県司法書士会 ☎ 534-7502
福島地方法務局 ☎ 534-2045



観月台クラシックス 若い音楽家たちの演奏会 ワンコインコンサート & アウトリーチ Vol.2

クラシック音楽を気軽に楽しんでいただくため、国見町文化芸術振興事業「ワンコインコンサート」&「アウトリーチ」を開催します。ぜひ、フレッシュな音楽家たちによるクラシック演奏をお楽しみください。

～今回の出演～
INNOCENT
(イノセント)
松浦茉莉亜 (ヴァイオリン)
大塚菜々子 (ピアノ)
三浦 拓也 (ヴァイオリン)

若い音楽家たちの演奏会 ワンコインコンサート Vol.2

日時 3月30日(土) 開演：午前11時
※終演予定：正午
場所 観月台文化センター・ホール
入場料 500円 (全席自由) ※小中高生無料

若い音楽家たちの演奏会 at 道の駅国見あつかしの郷 アウトリーチ Vol.2

日時 3月30日(土) 開演：午後4時
※終演予定：午後5時
場所 道の駅国見あつかしの郷 / ももたんカフェ
チケット 500円 (前売) ※ワンドリンク付
観月台文化センターで販売 (先着 50名)

観月台文化センター ☎ 585-2676

観月台文化センター常設展示
**石原コレクション
作品紹介 Vol.2**
題名 風景
作家 エリー・ラスコー
カンヴァス・油彩
400×320mm



講演する穴戸氏

お金の健康セミナー
おかねとカラダの健康セミナーが2月2日、観月台文化センターで開かれました。

第1部の講演では、金融広報アドバイザーの穴戸美香氏が、「ライフデザインを描くことが大切。お金の話には自身の健康も重要です」などと呼びかけ、参加者は熱心に聞き入っていました。第2部の健康体操では、県レクリエーション協会の鈴木道代氏が、椅子に座りながらできる簡単な体操などを紹介し、参加者は楽しく健康法を学びました。



白熱した戦いを繰り広げる参加者

町長杯囲碁・将棋大会
町長杯囲碁・将棋大会が2月3日、観月台文化センターで行われました。結果は次のとおりです。(敬称略)

囲碁	Aクラス	Bクラス	
優勝	生亀 哲男	佐藤 静雄	
準優勝	長谷川文男	齋藤 洋次	
第1位	佐藤 則雄	菊地 義光	
第2位	村上 健一	長谷川勝助	
将棋	Aクラス	Bクラス	小中学生の部
優勝	佐藤 亮太	高橋 常男	阿部 学
準優勝	大槻 文夫	松田 平治	鈴木 碧
第1位	佐藤 和弘	高橋 利光	鈴木 大輝
第2位	小林 健二	赤井畑直明	—

ベーゼンドルファー 春の特別試弾会
日時 4月13日(土)・14日(日)
【午前の部】午前9時から正午
【午後の部】午後1時から午後5時
【夜の部】午後6時から午後9時
場所 観月台文化センター・ホール
料金 1組 500円 (限定20組 / 1組60分)
申込み 観月台文化センター ☎ 585-2676



絵本の読み聞かせを披露する受講生

子ども司書講座 おはなし会&閉講式
新たな読書リーダーが誕生！

子ども司書講座が2月23日に最終回を迎え、全9回にわたる講座の集大成として「おはなし会」が行われました。
おはなし会では、くにみ幼稚園預かり保育の園児に、受講生が絵本のおみかかせや手遊びを、子ども司書が紙人形劇を披露。受講生の堂々とした語り、園児は夢中で聞き入っていました。
その後に行われた閉講式



「子ども司書」認定証書を交付

では、受講生15人に「子ども司書」の認定証書が交付されました。新たに認定されたみなさんは、これまでに認定された35人の子ども司書とともに、町の読書リーダーとしてさまざまな活動に取り組んでいきます。

白銀のゲレンデでスキーを満喫
子どもスキー教室が2月24日、快晴の空のもと、みやぎ蔵王白石スキー場で開かれ、国見小3年生から6年生の児童19人が参加しました。
福島不忘スキークラブのSAJ公認指導員を講師に迎え、参加者は初級・中級・上級者に分かれてスキーを体験しました。スキー初挑戦の児童も、講師の指導により、みるみるうちに上達。午後はリフトに乗り、広い

子どもスキー教室
ゲレンデを気持ち良さそうに滑りながら、冬の風物詩を楽しみました。
スキーを体験する子どもたち

生涯学習 つうしん
国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
☎(585)2676 FAX(585)2707
E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

行事のお知らせ

- 3月 9日(土) くにみ太鼓祭
- 14日(土) Kunimi First Shoes 教室
- 18日(日) 観月台文化センター図書室・児童室 臨時閉室 (～22日)
- 25日(日) くにみ春休み学習会 (～26日)
- 30日(土) 観月台クラシックス 若い音楽家たちの演奏会 【ワンコインコンサート Vol.2】 【アウトリーチ Vol.2】
- 4月 1日(日) 休館日
- 13日(土) ベーゼンドルファー春の特別試弾会 (～14日)

観月台文化センター 図書室・児童室臨時閉室のお知らせ
蔵書点検のため、次の期間閉室します。ご理解、ご協力をお願いします。
期間 3月18日(日)から22日(金)
※閉室期間中の本の返却は、図書室入口前に設置する返却ボックスに返却ください。

3月くにもみ カレンダー

日	月	火	水	木	金 8	土 9
					<ul style="list-style-type: none"> ・広報くにもみ 3月号発行日 ・いきいきサロン 第8・第9 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・復興・絆イベント 2019春フェスin道の駅国見あつかりの郷 ・くにもみ太鼓祭
10	11	12	13	14	15	16
<ul style="list-style-type: none"> ・家族介護講演会 ・国見カスタムラボ「歩いて、描いて、くにもみか」 ・藤田駅オープニングセレモニー 	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン 山崎(午後1時半～) 		<ul style="list-style-type: none"> ・県北中学校卒業式 ・いきいきサロン 第3(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・戸籍窓口延長日(午後7時まで) ・心配ごと相談 ・乳幼児健診 1歳6か月 ・Kunimi First Shoes教室 ・いきいきサロン 藤田(午前10時～) ・耕谷(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン 大木戸(午後1時半～) 	
17	18	19	20	21	22	23
	<ul style="list-style-type: none"> ・くにもみ幼稚園修了式 ・観月台文化センター図書室・児童室臨時閉室(～22日) ・いきいきサロン 泉田下(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者相談 ・いきいきサロン 山根(午前10時～) ・徳江北・第7(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ごみ収集日 ・いきいきサロン 第1(午後1時半～) 	春分の日	<ul style="list-style-type: none"> ・国見小学校卒業式 ・いきいきサロン 光明寺(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・藤田保育所修了式
24	25	26	27	28	29	30
<ul style="list-style-type: none"> ・くにもみ花結びカフェ ・新免先生のめっちゃおもろい塾 ・小型家電リサイクル特別回収日(午前8時半～正午) 	<ul style="list-style-type: none"> ・くにもみ春休み学習会(～26日) ・いきいきサロン 板橋・板橋南(午前10時～) ・高城(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン 石母田(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン 貝田(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・戸籍窓口延長日(午後7時まで) ・心配ごと相談 ・乳幼児健診3・9か月 ・いきいきサロン 泉田中(午前10時～) ・大枝(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン 源宗山(午前10時～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・観月台クラシックス若い音楽家たちの演奏会 ワンコインコンサート & アウトリーチ
31	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6
	<ul style="list-style-type: none"> ・観月台文化センター休館日 ・いきいきサロン 川内(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン 内谷・鳥取(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ごみ収集日 ・いきいきサロン 太田川(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・戸籍窓口延長日(午後7時まで) ・藤田保育所入所式 ・いきいきサロン 塚野目(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報くにもみ 4月号発行日 ・いきいきサロン 第4(午後1時半～) 	



● 毎週金曜日10:00～10:55 ON AIR! ●
ふくしまFM / 81.8MHz / kunimi@fmf.co.jp

国見町ラヂオ課ももたんFMスタッフの石川です。3月に入り、ようやく春の訪れを感じられるようになった今日この頃です。

今月は卒業式が様々の所がありますね。国見町でも県北中学校、国見小学校の卒業式が控えています。先日、子どもたちが国見町の情報を発信する「ジュニア応援団」の解団式が行わ

れました。一年間しっかり国見のことを勉強して、県内外へ発信してくれました。岐阜県池田町、岩手県平泉町との交流を通して、たくさんの学びや思い出ができていました。番組では、子どもたちの思い出やこれからの目標、夢などをお聞きました。みんな明確な目標や、未来を描いていて私ももっとしっかりしないとイケないなと反省しました。子どもたちの未来と国見町の未来が幸多く、前に進んでいきますように！



あとうがき

「広報くにもみ」が県広報コンクールの広報紙・町村の部で佳作を受賞しました。これもひとえに、いつも快く取材にご協力いただいているみなさんのおかげです。本当にありがとうございます。広報担当にとっても励みとなる一方で、毎回、「もっとこうすればよかったな」という反省は尽きません。今後も、みなさんにより親しまれる広報紙を目指して頑張ります。(Y.T)



編集発行 国見町

〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁二一-7 国見町役場

TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181 E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp/